

【家庭教育支援チーム】

<p>チーム名 (呼称)</p> 	<p>青梅市 家庭教育支援チーム (呼称: 特定非営利活動法人青梅こども未来) E-mail info@kodomomirai-ome.com URL http://kodomomirai-ome.com/index.html ホームページ www.kodomomirai-ome.com ブログ http://blog.kodomomirai-ome.com</p>
<p>活動開始年度</p>	<p>平成14年度</p>
<p>活動拠点</p>	<p>青梅こども未来館・青梅市子育て支援センター“はぐはぐ” 青梅市内 市民センター</p>
<p>活動範囲</p>	<p>東京都・埼玉県・神奈川県 等</p>
<p>活動財源</p>	<p><input type="checkbox"/>文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/>地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/>特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/>その他の支援により活動を実施 (青梅市市民提案協働事業・青梅ボランティア・市民活動センター:青梅ボランティア活動等助成金・西武信用金庫街づくり活動助成金)</p>
<p>組織体制</p> 	<p>48 人 (以下の資格取得者が在籍) 保育士14人・幼稚園教諭17人・小学校教諭7人・中・高教諭10人 小・中養護教諭1人・司書教諭2人・おもちゃインストラクター22人 おもちゃコンサルタント4人・おもちゃコンサルタントマスター1人 木育インストラクター2人・ネーチャーゲームリーダー1人 アクティビティーインストラクター2名・アクティビティーデレクター1名 折り紙講師1人・CAPスペシャリスト6人・NPファシリテーター2人 BPファシリテーター5人・子育てアドバイザー1人・食育指導士1名 テーブルアーティスト&食育アドバイザー1人 他</p>
<p>具体的な活動内容</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て、子育てに関する様々な情報を備え、親子で安心してくつろげる場、相談や学習・サークル活動等をしながら親子の交流ができる場、小中学生が集える場としての「青梅こども未来館」の開設 ・ホームページ、ブログ、フェイスブック、ニュースレター等による子育て・子育て情報を広く提供する広報活動 ・子ども達が自らの心身の安全を確保するために有効な CAP(子どもへの暴力防止プログラム)ワークショップの実施(川崎市)とその普及活動 ・生後2～5ヶ月の第一子を育てる母親のための、育児不安の解消、赤ちゃんとの関わり方を学び親子の絆を深め、仲間づくりも出来る育児講座 BP(ベビープログラム)「赤ちゃんがきた～思春期から花開く0歳時期の



「育児」の開催

- ・乳幼児親子のための市内7ヶ所での「親子スキンシップサークル」の開催
- ・年長～小学3年生までの運動教室(飛ぶ教室)の開催
- ・年長～小学生、支援学級に通う小中学生のための学習サポート・遊び等の寺子屋風居場所(Vivoくらぶ)の開催
- ・子ども連れで参加出来る女性のためのストレッチ教室(チョコ美)とシニア世代の女性向けストレッチ教室(Madam チョコ美)の開催
- ・青梅市の指定管理者として「青梅市子育て支援センターはぐはぐ」の運営管理
- ・青梅市より委託を受けB型広場(にこにこ広場)の開催
- ・青梅市からの委託を受け市内8ヶ所での乳幼児親子のための教室の開催
- ・青梅市内の市民センターで開催される「子育て広場」へのスタッフ派遣
- ・青梅市より委託を受け市内の他の子ども関連のNPOとの協働による児童のため居場所(子どもサロン・すきっぷ)を開設し「アナログゲーム広場」や乳幼児親子のための「木育ひろば」「手作りおもちゃ等」を提供
- ・青梅市内小学校の放課後子ども教室推進事業「夕焼けランド」のコーディネーターとスタッフの派遣
- ・市内の都立高校における保育の授業・テーブルコーディネート授業の市民講師
- ・青梅市教育委員会社会教育課との共催による家庭教育講演会等の子育ち、子育てのための啓蒙・啓発講座の開催
- ・青梅市教育委員会社会教育課との協働による親子文化体験講座(「青梅の昔を食べる」「墨文字アート」)、0～3歳児親子対象の参加型体験イベント(あつまれ!0123☆ちびっこランド)の開催
- ・第一子出産前からの社会参加を促し0歳児親子の孤立を防ぐための講座
「マタニティ♡安心ストレッチ」を青梅市市民提案協働事業として開催
- ・埼玉医科大学総合医療センターにおける「病児のためのおもちゃの広場」の開催
- ・青梅市主催の講座・講演会・公演時、市内小学校PTA運営委員会時の集団託児
- ・青梅商工会議所主催の「得する街のゼミナール・まちゼミ」に参加、多世代交流と地域活動を推進
- ・行政関連委員会(青梅市障害者地域自立支援協議会・男女平等情報誌編集委員会・ボランティアセンター運営委員会・青梅市協働事業市民推進委員会・子育てひろば連絡会・子育て子育て関係NPO3団体連絡会青梅市立新町小学校運営連絡協議会・青梅市立新町中学校運

	<p>営連絡協議会・子育て応援とうきょう会議協働会員)の委員として出席、市内子育て関連 NPO との連携、青梅市社会福祉協議会行事への参加を通し、市民の立場から「より良い子育て環境づくり、街づくり」のための進言</p>
<p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<p>「この街で子育てできて良かった!と思える街づくり」を目指し活動しています。常に世の中の流れや社会が抱える問題に向き合い、「今、何をやるべきか」「今、何が必要とされているか」を考え、行動に移し実績を積んできました。</p> <p>今後は、子どもや親の孤立を防ぎ、安心して過ごせる機会や居場所を増やす・「あの人なら話を聞いてくれるかもしれない」「相談してみよう」と思えるような地域の大人を増やす・思いを同じくする仲間を増やすこと等、『地域ぐるみの子育て・子育て支援体制』を整えていけるよう、若い世代の声に耳を傾け、同時にシニア世代が元気に子育て応援出来る『システムづくり』と、そのための運営資金の確保にも力を入れていきたいです。</p>